

二月七日五十五和略

二



果樹の手入の
書入れ時

(下)

病害虫の跳葉に

対する季節作業

マ昨今廿世紀の第一回の小
袋掛を行ふ時期だが一つの果
房に五、六個の果實がついて
ゐるが良好のを一つだけ残し
て小袋を掛ける、これは黒班
病の蔓延を防ぐためである、
長十郎桑などのやうな褐色梨
は發育の不良なや虫に食は
れたのなどを摘み捨て二、三
個にして置く、

マ杏、桃類は結葉病發生の
季節で葉が縮れて太くなつて
ゐるのは侵されてゐるのでそ
の葉は直ぐ摘み捨てる、また
桃の果實がこの病に侵される
のを防ぐと縮し果實がふく
れてぶくぶくになる、これを
防除するには水一斗に對し硫酸
鉄四〇匁、生石灰四〇匁
の割合の液を撒布する、すべ
て今が一番手入れの大切な時
期で手入の如何が結果に及ぼ
す影響が大きい、

附、開花も昆虫も早く、
洋李の結實好成績、
今春の氣候は一寸例年と變
つてゐた、東京地方の桜花は
例年より早く九州と殆んど同
時で京都地方は是より少し遅
れたところでの異變が果樹
園でどんな現象を呈したか東
京最大農場の一例を上げる、
先づ寄生虫が前記の影響か
らか今年は割合に早く發生し
てゐるが洋李の場合は次の様
な興味ある成績を收めてゐる
洋李は元來開花しても結實が
少ない場合が多い、これは自
花受粉しないから開花期が早
いときは受粉媒介をなす昆虫

(蜂、蝶)の發生が間に合はな
いので普通洋李は開花期が遅
いだけ結實がよい、その反對
は不良と云ふのが常識となつ
てゐる、それなのに今年は開花期が

男 車掌募集 數名

年齢 16—19

未経験者ニテモ可
給料其他委細面談

野崎交通自動車株式会社

電話三四〇・三四三

平市驛前

醤油、味噌
たひら正宗
経節食料品

明治生命磐城代理店

電話本業二七〇番番

山崎合名會社

電話本業二七〇番番

夏の洋服と帽子
夏の晴雨兼用傘

目町四市平
やるつ
〇四一電

大小の御宴會にホーリル
御家族の御同伴に御座敷

日本本庄人科醫
根本貞雄郎

(入院隨時)

根本貞雄郎

帝國海上火災
保險株式會社

平市代理店 事務取扱者 阿部助次郎

平市二丁目 電話一六番

内科、小兒科
外科、花粉病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

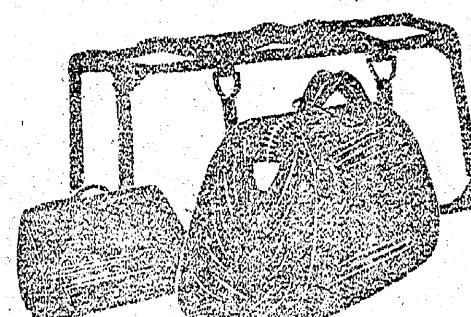
高久病院

院長 高久忠

平田町(二十日裏川岸通)
新通道前驛(前驛通)
電話六六九番

入院應需(自炊の便あり)

洋品シンバカ



市平(前驛通)電話五六電

眞砂屋(前驛通)電話五六電

